



自分のため、大切な人のため

子どもの予防接種、忘れずに

■問い合わせ 子ども未来課 TEL 23-3222

■予防接種はなぜ必要？

予防接種を多くの人を受け免疫を持つことで、その感染症の流行を予防または軽微化し、病原体の根絶につながります。予防接種を受けることは、自分の健康を維持すると同時に、家族や友人、将来生まれる子どもたちの健康を守ります。



～予防接種をする大切な3つの目的～

1 自分自身が病気にかからないために

予防接種を受けることで、病気から自分自身を守ることができます。発症すると死亡したり、後遺症が残ったりする病気を防ぐことができます。

2 症状が軽くて済むために

現在、大人になってから麻疹（はしか）や結核にかかり重症化することが問題になっています。予防接種を受けることによって、感染症にかかったときにも症状を軽く済ませることができるといわれています。

3 まわりの人にうつさないために

たいていの人が予防接種対象年齢までその病気にかからないで済むのは、多くの人たちが予防接種を受け、免疫を持ち、大流行を抑えてくれたからです。大切な人を守るためにも、予防接種を受けることは大切です。

■予防接種を受けましょう

予防接種には予防接種法により、対象疾病、対象年齢、接種回数等が定められた定期接種と、それ以外の任意接種があります。

市が実施する小児定期予防接種は、市民であれば無料で接種できます。対象年齢を外れて接種する場合は有料となります。なお、長期にわたり療養を必要とする疾病にかかったこと等により、やむを得ず定期予防接種の機会を逃した人はこの限りではありません。詳しくは、子ども未来課までお問い合わせください。

安来市で実施している定期接種

定期接種の種類	対象者・期間
ヒブ・小児用肺炎球菌	生後2カ月～5歳未満
B型肝炎	生後2カ月～1歳未満
四種混合（ジフテリア・破傷風・百日せき・ポリオ）	生後3カ月～7歳6カ月未満
B C G	生後5カ月～1歳未満
麻疹風しん混合（1期・2期）	1期：生後1歳～2歳未満 2期：保育所・幼稚園等の年長児
水痘（みずぼうそう）	生後1歳～3歳未満
日本脳炎	1期：生後6カ月～7歳6カ月未満 2期：9歳以上13歳未満
二種混合（ジフテリア・破傷風）	11歳以上13歳未満
子宮頸がん予防（HPV）	6年生～高校1年生の女子 ※積極的な勧奨を行っていません

安来市で実施している任意接種

任意接種の種類	対象者・期間
おたふくかぜ※	1歳～就学前

※2回分無料で実施。